

薬物乱用防止教室 Q&Aノート

2019年11月19日作成

Q. 覚せい剤とは？

A. 64,000円（平成27年）～92,000円（平成21年）／1g。

➡大きじ1杯（15ml）に換算すると約100万円以上。（1ml=1gと仮定した場合）

覚せい剤の1回あたりの使用量は、0.02～0.03g

使用方法は次のとおり。

①注射式（水に溶かして静脈注射）

②アブリ式（アルミ紙の上に置き、下から火で炙って煙を吸う）

Q. 大麻とは？

A. 3,000～5,000円／1g

➡大きじ1杯（15ml）に換算すると5～7万円。（1ml=1gと仮定した場合）

使用方法は、タバコのように吸う。

喫煙者が、タバコ→大麻と移行する例が多い。近年検挙数が大幅に上昇。

喉が渇く効果の影響で飲み物が美味しく感じる。

音楽がオーケストラのように聴こえる。

食欲増進効果。

被害妄想。

バッドトリップ。気持ちが落ち込みやすくなる。

Q. 大麻草が自生することはあるのか？

A. 大麻などは元々日本でも自生している。

県内でも南魚沼市で自生していた大麻が発見された。

Q. コカインとは？

A. よく映画にでてくる鼻から吸うやつ。

覚せい剤同様、興奮作用、疲労回復あり。ただし反動が凄まじく依存性が非常に強い。

副作用で、心臓発作、脳卒中、ケイレンなどがあり、即死事例もある。

妊娠中の女性がコカインを摂取した場合、コカインベイビーという奇形児が出生する。

Q. MDMAとは？

A. 別名「love drug」。
性行為の際に使用する。

Q. LSDとは？

A. 大麻と同様に、音楽がオーケストラのように聴こえ、ラムネのような外観。ライブ会場で出回る。
幻覚効果あり。

Q. 危険ドラッグは、県内でも販売されていたのか？

A. 以前、新潟市の万代で、検挙事例がある。

Q. 柏崎市内で、薬物乱用で逮捕された事例は？

(1) 平成20年9月、柏崎市新花町の男性(29歳)、女性(27歳)の2人が、自宅ベランダで大麻草を栽培。乾燥大麻も所持。

(2) 平成27年10月、柏崎市平井の男性(48歳)が、乾燥大麻400gを所持。

Q. もし自分の周りで、薬物を使用している人を発見したときはどうすればよいか？

A. 信頼できる大人に相談してください。
最終的には警察につながましょう。

Q. 薬物事犯の検挙数データ

(厚生労働省集計)

	H24	H25	H26	H27	H28
覚せい剤	16,689	15,472	15,571	16,168	15,374
大麻	1,692	1,616	1,813	2,167	2,722
コカイン・ヘロイン	341	540	452	516	505
あへん	6	9	24	4	7
危険ドラッグ	*	*	897	1,276	988

➡近年は大麻の検挙事例が増加傾向。

Q. カナダで大麻がH31年から合法化されると聞きますが、なぜ？

A. 娯楽目的の大麻使用合法化は、先進国G7ではカナダが初。

その背景として、元々カナダでは違法だったにもかかわらず、マフィアによって密売が横行しており、過去1年以内に大麻使用歴のある人は、18歳以上人口で18%という驚異的な大麻の使用率。この大麻市場がマフィアの資金源になっていた。

そこで現在の大統領が、国が大麻の流通をコントロールして、マフィアの資金源を断つという狙いによって、大麻が合法化された。

なお、大麻は覚せい剤と比べれば、健康リスクは低めではある。(健康リスクは低めとは言っても、タバコよりは遥かに高い)

しかし、「ゲートウェイ・ドラッグ」と呼ばれるように、大麻使用は、その後の覚せい剤使用への入り口になりうるし、使用量が多くなれば健康リスクは高くなる。このため、日本やその他の先進国では、大麻使用は違法とされている。

Q. 『危険な違法薬物』と『合法的な薬』の区別はどうしたらよいのか？

A. 何が違法で、何が合法的なのは、そのときの法律や社会情勢によって決定するため、一律に覚えようとするのは危険。

むしろ、自分自身の第六感を駆使して、「怪しいものには手を出さない」という姿勢が大事。

医者でもない人が、ポケットから出してきた薬は怪しくありませんか？